

大同生命中期経営計画 (2022年度～2025年度)

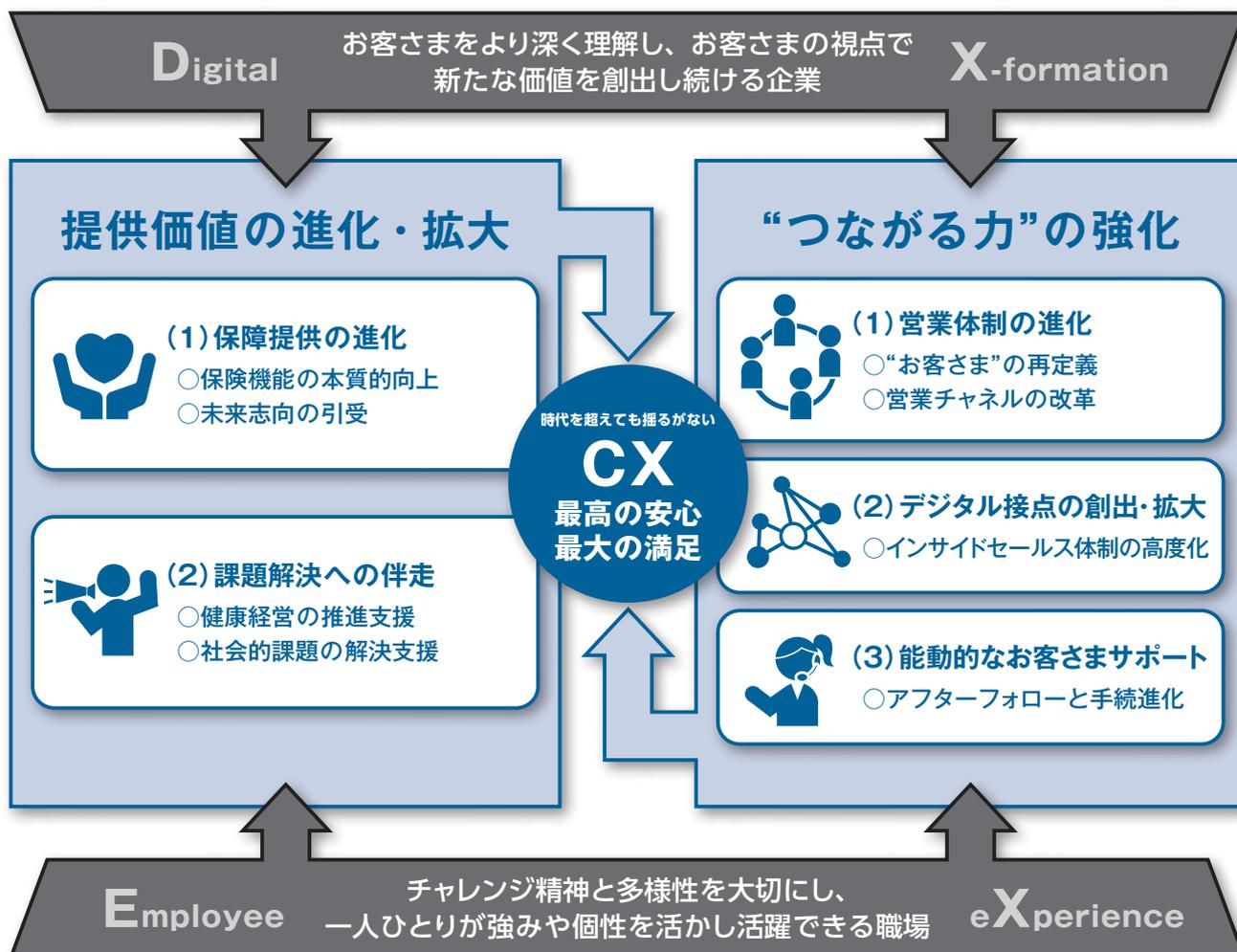
当社は、「法人・個人を一体としたトータルな保障の提供」を通じて中小企業をお守りするとともに、中小企業を取り巻く社会環境やニーズの変化を捉えた商品・サービスの拡充に取り組んでおります。

引き続き、さまざまなパートナーとの共創を通じ、昨今の大きな環境変化を受けて中小企業が直面するさまざまな課題(健康増進、事業承継等)にお応えする「期待を超える価値」をお届けしていくことで、日本の経済・家計・雇用を支える中小企業の成長・発展に一層貢献するとともに「サステナブルな社会の実現」に貢献してまいります。

■中期経営計画 ～“中小企業に信頼されるパートナー”となるために～

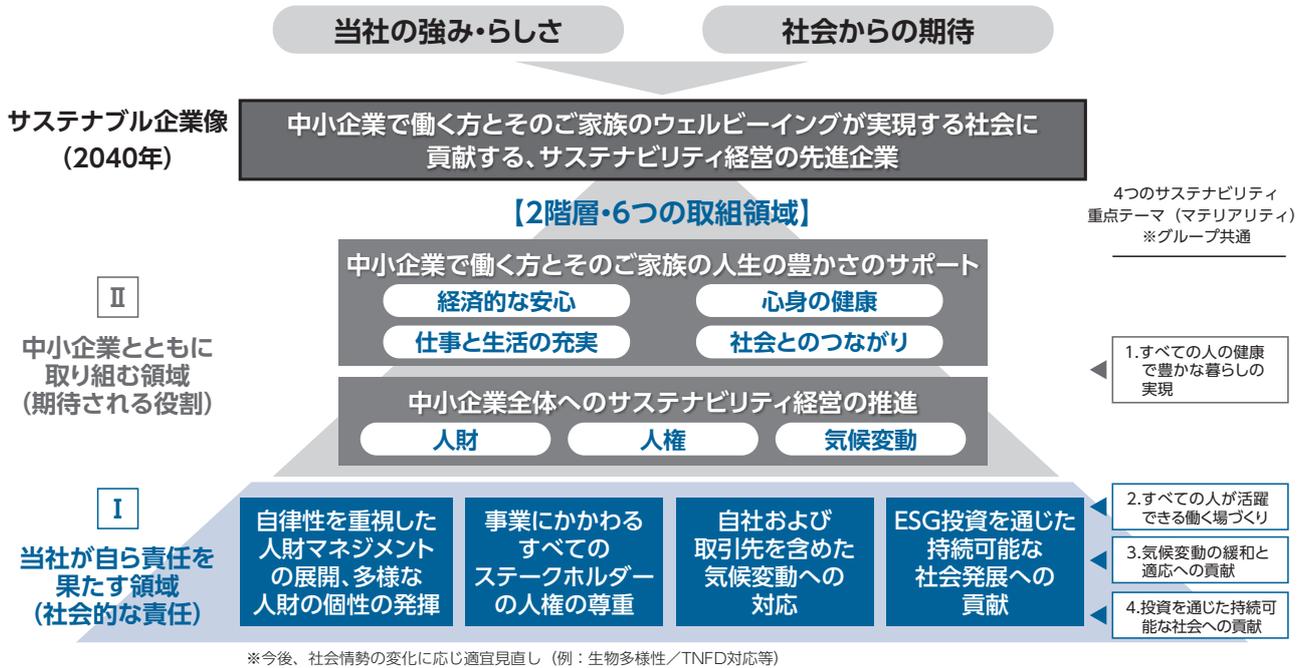
一つひとつの中小企業が社会的課題を乗り越えていけるように、「提供価値の進化・拡大」と「つながる力」の強化」に取り組み、“中小企業に信頼されるパートナー”として、中小企業とともにより良い未来の実現を目指します。

目指す姿 期待を超える価値をお届けする“中小企業に信頼されるパートナー”

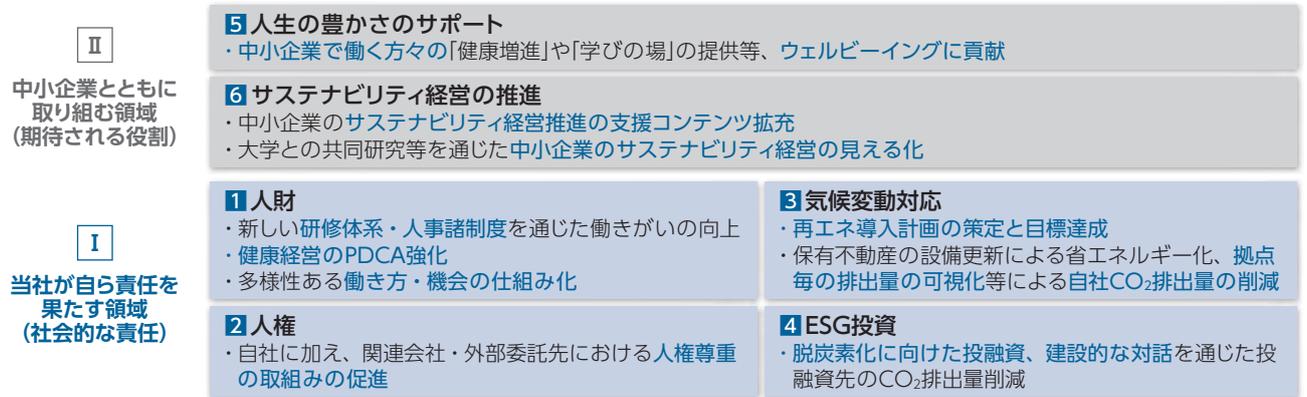


サステナビリティ推進計画

これまで中小企業とともに歩みを進めてきた当社が、自ら社会的な責任を果たしつつ、中小企業とともに社会課題の解決に取り組んでいくことを明確化するため、当社におけるサステナビリティ経営の基礎となる「サステナビリティ推進計画」を2023年3月に策定しました。



〈2025年に向けたアクションプラン〉



〈KPIと実績〉

取組領域		KPI	実績 (2022年度)
1 人財	働きがい	① 2025年度までに 従業員満足度 4.00pt以上	3.85pt
	健康	② 2025年度までに プレゼンティイズム 80%以上 ^{*1}	78.5% ^{*4}
	多様性	③ 2025年度までに 女性管理職比率 25%以上	22.9% ^{*4}
		④ 2025年度までに 男性育児休業取得率 100%	100%
2 人権	人権	⑤ 2025年度までに 人権デューデリジェンス ^{*2} 実施率100%(取引先を含む)	100% ^{*4}
3 気候変動対応	再エネ	⑥ 2030年度までに 自社の使用電力の60%を再生エネルギー化	21.9% ^{*4}
	CO ₂ 排出	⑦ 2025年度までに 自社のCO ₂ 排出量を2013年度比で40%削減	40.2%
4 ESG投資		CO ₂ 排出	⑧ 2030年度までに 投融資先 ^{*3} のCO ₂ 排出量を2020年度比で40%削減

*1 病気やケガがないときに発揮できる仕事の出来を100%として、過去4週間の自身の仕事をアンケート(東大1項目版)により評価

*2 企業が人権に与える影響を特定し、対処するための継続的なプロセス

*3 国内上場企業の株式・社債・融資

*4 「プレゼンティイズム」「女性管理職比率」「使用電力の再生可能エネルギー比率」は2023年4月実績、「人権デューデリジェンス実施率」は2023年5月実績